

淡座

「淡座」は、江戸時代中期に活躍した音楽家・三瀬俊吾の音楽を、現代の視点から再発見し、新たな解釈を加えて現代の観客に届けることを目指しています。

三瀬俊吾の音楽は、江戸時代中期の音楽界に大きな影響を与えました。その音楽は、現代の音楽と通じる部分があり、新たな解釈を加えることで、現代の観客に届けることができます。



淡座

AWAIZA

事始め

2024.01.24

深川江戸資料館
レクホール

淡座 三瀬 俊吾
竹本 聖子
本條 秀慈郎
桑原 ゆう

事始め二〇二四

とき **2024年1月24日** 18:30開場・19:00開演

ところ **深川江戸資料館 レクホール**
東京都江東区白河1-3-28 B1F

ヴァイオリン
三瀬 俊吾
チェロ
竹本 聖子
唄・三味線
本條 秀慈郎
作曲・編曲
桑原 ゆう



江戸にまなび 音と言葉のあわゆを元がく

淡座は、現代音楽、クラシック音楽、日本の芸術文化を行き来し、文化の古今と東西をつなぐことを目的とした、クリエイショングループです。

「事始め」とは、物事にはじめて手を付けること、手始めといった意味です。

旧暦では、お正月に神様を迎える為の一連の行事が終わり、春をむかえ、人の日常生活や農作業の始まる二月八日を、「事始め」といったそうです。

事始め 二〇二四

演奏曲

桑原ゆう編曲

端唄「年中行事」

WENCHU-GYOJI

EDO X NEW MUSIC

淡座十八番の一曲。日本の風物詩や縁起物、伝統行事、風習などを、年始から順々に唄って一年をめぐる端唄です。

淡座版は、「年の始めのためし」としてという歌詞でお馴染みの唱歌『一月一日』が、古典派クラシック音楽風に奏されて始まります。『一月一日』の旋律は曲全体にわたって変化しながら何度も現れますが、他にも、耳馴染みのある日本の歌やクラシック音楽の旋律が、『年中行事』の歌詞の内容とその季節にオーバードラップするように織り込まれています。

桑原ゆう編曲

端唄「木遣いの唄」

KIYARI KUZUSHI

「木遣り」とは、複数人で材木を運ぶときに掛け声や合図として唄われた作業唄ですが、いま現在は民謡や祭礼の唄として、各地に伝承されています。「くづし」とは、調子を変えて陽気に演奏することです。

昨年末に開催した、第六回本公演「淡座二夜」の第一夜で、アンコール曲として、古今亭志ん輔師匠に唄っていただき披露した端唄です。その際、志ん輔師匠が深川にちなんだ二番の歌詞をつくってくださいだったので、本日も、二番をその歌詞で唄います。

ソロで端唄二曲、当日のお楽しみ

桑原ゆう編曲

端唄「花は上野」

HANA WA UENO

上野、染井、明日か（飛鳥山）、日暮らし（日暮里）、王子、根岸、吉原と、花の名所をめぐる唄。

J.S.バッハ作曲・桑原ゆう編曲

カンタータ 第147番

「心と口と行いと生活が」

全十曲のうち、第五曲アリア「備えよ、イエスよ、今もなおあなたの道すじを」、第七曲アリア「助けて、イエスよ、助けてください」、第十曲コラール「イエスは変わらざる私の喜び」の三曲を演奏します。

カンタータ全体の表題は、「心と口と行いと生活が、キリストこそ神であり、救い主である」との証をしなくてはならない」とにぎやかに合唱する、第一曲の歌詞に基づきます。「心と口と行い」から、キリスト教と対峙する仏教の用語「三密」、つまり「身密、口密、意密」を連想させられ、興味深く感じます。

R.ロジャース作曲・桑原ゆう編曲

マイファニーヴァレンタイン

二月のヴァレンタインデーに合わせて選曲した、ジャズ・スタンダードの名曲。三味線とチェロのデュオで演奏します。

滝廉太郎作曲・桑原ゆう編曲

荒城の月

KOJO NO TSUKU

MY FUNNY VALENTAIN

七五調の歌詞による、日本における西洋音楽の先駆けといわれる歌曲です。一筋縄ではない、淡座ならではの編曲でお届けします。

W.A.モーツァルト作曲・桑原ゆう編曲

「魔笛」より パパパの二重唱

「魔笛」の第二幕で歌われる、パパゲーノとパパゲーナの有名な二重唱。声楽パートはもちろん、オーケストラパートも、ヴァイオリンとチェロの二重奏ですべてまかなってしまう荒技に、どうぞご注目ください。

W.A.モーツァルト・桑原ゆう作曲

淡座版「きらきら星変奏曲」

原曲は、当時フランスで流行していた恋の歌「ああ、お母さん、あなたに申しませう」を主題としてモーツァルトが作曲した、ピアノ独奏のための変奏曲です。ヴァイオリンとチェロのデュオで演奏する、原曲の単純な編曲と、三味線が入る、桑原書き下ろしの変奏曲とを、交互に演奏します。モーツァルトと桑原ゆうの仮想共作としてお楽しみください。

今後の公演・出演予定

志ん輔と仲間たち

2024年3月23日 ⊕
於 横浜にぎわい座芸能ホール 神奈川県横浜市中区野毛町3丁目110-1
古今亭志ん輔師匠が毎月されている配信生番組のライブ企画にゲスト出演いたします。志ん輔師匠と「死神」を演奏の予定です。配信もあります。

端唄 バツハと

2024年4月13日 ⊕
於 安養院 瑠璃光堂 東京都板橋区東新町2-30-23
淡座のライフワークとなりつつある、バツハと端唄のカップリング企画です。第七回本公演として行い、春の端唄を開拓する予定です。

川開き

2024年6月1日 ⊕
於 深川富士見 東京都江東区古石場2-18-5
屋形舟を貸し切り、三味線、ヴァイオリン、チェロで「流し」ながら江戸の名所をめぐる、粋な船遊び。本年は航路を両国方面にする予定です。

お問い合わせ ▶ info@awaiza.com ・ 080-4091-6491